

ふくし

166号

2014年7月

●発行●

飯島町社会福祉協議会
飯島町飯島2551番地
TEL0265(86)5511
FAX0265(86)5657
HP <http://www.iisyakyo.or.jp>

●印刷●

龍共印刷株式会社



平成6年5月30日、斑鳩町社会福祉協議会と飯島町社会福祉協議会との「友好姉妹社会福祉協議会」を提携してから、20周年となり記念式典を6月26日斑鳩町いかるがホールにて開催され、飯島町より45名が参加しました。

内容

斑鳩町飯島町社協

友好姉妹社協提携20周年記念式典 … P 1～3

戦傷病没者追悼式 … P 4

スリーハート塾 … P 4

ボランティア情報誌「さくらそう」153号 … P 5

こんにちは！ヘルパーです … P 6

元気です 石楠花苑デイサービス … P 6

あっとほーむNo.49 … P 7

こまくさ通信 … P 7

お知らせ … P 8

友好姉妹社協提携20周年記念

斑鳩町社会福祉協議会・飯島町社会福祉協議会

斑鳩町社会福祉協議会と「友好姉妹社会福祉協議会」を提携して二十周年の節目となり記念式典を六月二十六日斑鳩町いかるがホールにて行いました。

式典ご挨拶

飯島町社会福祉協議会 会長 織田 信行

本日は、平成六年五月に斑鳩町社協と飯島町社協が友好姉妹社協提携して二十年の記念すべき式典が、関係する皆様、来賓各位の多数ご参集のもと、盛大に開催できまして誠に嬉しく感謝申し上げます。

最初にこの度の斑鳩町での式典開催にあたり、準備等で大変お世話様になり、また飯島町からの来訪者を快くお迎え下さ

り、誠に有難うございます。また来賓の皆様方には、日頃のご支援と本日のご臨席に対して改めて御礼申し上げます。

さて顧みますれば昭和五十九年十月、飯島町のひとりの男性と斑鳩町ボランティアグループの出会いと交流が歴史の始まりで、その交流の灯が次第に広がり平成六年の友好姉妹社協提携へと発展したのであります。

その男性こそ、今日の日を待たず昨年九月に他界された



り平成六年の友好姉妹社協提携へと発展したのであります。その男性こそ、今日の日を待たず昨年九月に他界された

圓山正さんです。昭和五十九年圓山さんは身障者全国スポーツ奈良若草大会に県選手役員として出場。その時の交流と接待に心を動かされ、その後の交流発展に尽くされました。「井戸の水を飲む時は、井戸を掘った人の思いを忘れてはならない」と。感謝しつつご冥福をお祈り致します。

提携時の皆様各位のご尽力に思いを至すと共に、今日あるは受け継いでこられた両町社協役員並びに関係する組織、グループの皆様のお力の賜と感謝に耐えません。両町の皆様方の間には、心の共感共有があるからでしょう。その後社協提携の広がり、両町の災害時応援協定や、平成十年には友好都市提携締結へと発展しました。

両町にはそれぞれにかけがえの無い自然と歴史文化があります。飯島の人達にとってこの交流は、斑鳩の里が国のまほろばの地であり、法隆寺や藤ノ木古墳など日常触れ難い日本の歴史と、そこに住まわれる皆様の

<斑鳩町訪問記>

- 6月25日 飯島町参加者45名出発
午後 斑鳩町社協訪問 歓迎式
総合福祉会館「生き生きプラザ斑鳩」見学
大和郡山市「矢田寺」(あじさい寺) 見学
夜 奈良市内ホテルで交流懇親会
(高坂町長・圓山武さん出席)
- 6月26日 友好姉妹社協提携20周年記念式典
10時20分 開式 (いかるがホールで)
両町より約百名余の出席
昼食交流会
お見送りを受け帰路へ
法隆寺見学 一帰郷一

和心に接することのできる特別な機会ともなっています。

飯島町は二つのアルプスの眺望が素晴らしく、産物も人情も豊かな町、是非共お越し下さい。聖徳太子の十七条の憲法にある「和をもって貴しとなす」は、福祉の心の原点でもあります。

この二十年を節目に両町社協と住民の皆様が、友好提携の絆を一層強め、それぞれに切磋琢磨して発展してゆくことを誓い合いご挨拶と致します。

式典に参加して

朗読奉仕 声の輪グループ 松村 洋子

六月二十六日に斑鳩町のいかるがホールで行われた式典に、飯島町から町・社協・ボランティア等四十五名が出席しました。



琴燦会の演奏

両町の姉妹提携以前に、社協同志のおつき合いの期間がありました。

最初、圓山さんが作られたきっかけから、斑鳩町の「さざんかの会」と飯島町の「糸ぐるま」の交流から始まったのでした。

初めての交流会は斑鳩町の歴史の原点とも言つべき法隆寺から奈良の東大寺へと広がり、二月堂の万燈籠・お水取り・節分の豆まき等に案内していただき感激したのが懐かしい思い出

す。

数回の交流の中で朗読奉仕の活動のことを教わりました。飯島町でも是非グループを作りたいと思って、当時の福田局長さんにいろいろ教えていただいたことが、現在の「声の輪グループ」の活動の原点です。今回お会いできなかったことは残念です。

記念式典は二十年の歩みの歴史が語られ厳粛に行われました。最初から会長を務められた小町長が、現在も活躍されていて感激でした。更に当時交流をし、何回も飯島を訪れてくれた玉井さんや竹内さん等と懐かしい歓談ができたこともこの上ない喜びでした。飯島の社協がプレハブだっ



たよね、と玉井さんに言われ、そうそう梅戸神社の横にあった小さな建物から社協が始まり、交流も始まったのでした。

アトラクションで大正琴の^{きんざんひい}琴燦会の見事な演奏をお聞きしました。このグループも社協の活動の中から生まれ活躍しているのだとのこと、そしてその大正琴が飯島町の琴伝流だということ、ますますその縁の深いことを痛感しました。

あじさい寺として有名な矢田寺や国宝の法隆寺の見学も入って、大変有意義な記念の日の行事が、大勢の社協にかかわる皆さんと御一緒にでき

て、この上ない幸せと思えました。斑鳩町社協の方々の心づかいのある細かい配慮と、飯島町社協の職員の方の骨身惜しみますの手配に感謝のありがたい二日間でした。

矢田寺のあじさい見学

さらなる未来に向かって

本日友好姉妹社協提携20周年を記念して、両町の社会福祉協議会関係者が一堂に会し、この式典ができますことは、両社会福祉協議会にとって喜びに耐えません。

この式典を契機にこれからも交流と親睦をさらに深め、未来に向かって地域福祉の向上とボランティア活動の発展を支えていく地域の先導役を果たしていくことをお誓い申し上げ、友好姉妹社協提携20周年にあたってのあらたな決意といたします。

平成26年6月26日

飯島町社会福祉協議会
斑鳩町社会福祉協議会



平成26年度 飯島町戦傷病没者追悼式を開催しました

七月三日（木）に飯島町文化館大ホールにおいて飯島町戦傷病没者追悼式を来賓に上伊那地方事務所唐澤副所長、飯島町から高坂町長、飯島町議会から松下議長、上伊那郡遺族会の山口会長、飯島町遺族会から久保島会長百二十三名の皆様のご参列をいただき、飯島町において、明治から先の太平洋戦争までの戦いで尊い命を失われた皆様三百八十余柱の御霊をお迎えして開催しました。

この追悼式は毎年この時期に町の委託により社協主催で開催していますが、主催者のあいさつの中で織田会長は、太平洋戦争の終戦から六十九年が過ぎ、戦争実体験者が少なくなる中で、今政府が行っている集団自衛権の憲法解釈変更に触れ、「今の平和は過去の戦争の反省に基つき作られた平和と憲法を実践してきたからで、これからも平和を求め続けていく」と述べた。式では全員で黙祷し、来賓から追悼の言葉、献花をして戦争で亡くなった二百八十余柱を慰霊しました。



スリーハート塾

開講式・声の輪との交流・体験

平成26年度小中学生福祉体験教室「スリーハート塾」が6月14日（土）から始まりました。子どもから大人まで色々な人達とふれあい、助け合いながら仲間と一緒にやる体験をとあして、3つのところ「思いやるこころ」・「やさしいこころ」・「素直なこころ」を育む体験教室です。

今年度の塾生は10名で飯島小学校からの応募が多くなりました。開講式では、塾生・スタッフの自己紹介、1年間の予定などを話しました。

朗読奉仕グループ声の輪との交流・体験では始めに声の輪がどのような活動をしているのか会長の小林さんより説明をしていただきました。その後、「いいじま未来飛行・広報いいじま」5月号をCDにする体験をしました。2人1組で分担を決め、原稿作成、朗読、発音練習などをし、自分たちの声をCDに吹き込みました。予定にはありませんでしたが塾生達の希望でCDケースも作製しました。出来上がったCDを聴き、自分達で作製したケースに入れて持ち帰りました。

始めのうちは、恥ずかしさもありましたが、時間が経つにつれて積極的に行うことができました。1日の感想を聞いたところ、「最初は緊張したけど楽しかった」、「自分でもCDケースを作りたい」などと充実した1日だったと思います。次回、8月6～7日は姉妹社協提携している斑鳩町での体験を行います。



ボランティア情報



さくららそらう

第153号

手話講座開催

七月二日の夜、社協ではしばらくぶりの手話講座を開催しました。

小学生から七十代まで八名の方が参加し

て、手話を覚えようがんばっています。

始めに、「講座ではしゃべらず手話だけでお話をします。」と説明をしたためか、皆さん緊張されていました。

勉強は、講師の直井さんと手話通訳の田村さんが進めてくれます。まず始めに、自己紹介の代わりに、自分の名字を勉強しました。漢字の形や指文字（五十音を一文字づつ表す）を組み合わせて覚えめました。講師の手元を見て自分の指と比べながら五本の指を曲げたり伸ばしたり、手を返したり向きを変えたりしながら八人分の名字を覚えめました。続いて「ミネーション」の基本あいさつです。おはよう、こんにちは、ありがとう、すみません：等。手の動きには意味があり説明を聞き、納得しながら手を動かしていました。

聴覚障害者とのコミュニケーションについてお話していただきました。手話は手の動きだけをみるのではなくて、表情や口の動きも一緒に見て総合的に会話をするという事でした。

最後に下の名前を指文字で一文字づつ覚えめました。名前とあいさつを覚えたので次回は手話であいさつが出来ますねと初回は終了となりました。

初めは緊張されていましたがだんだんと緊張もほぐれました。なかなか頭に入らないと言いつつも皆さん笑顔で帰って行かれました。



ボランティア活動紹介

No.3

岩間ゆうゆうクラブ

6月23日、蒸し暑い昼下がり、石楠花苑に13名の会員さんが集まり、環境美化ボランティアを行って下さいました。

職員だけではなかなか手の入りきらない建物周りの草取りや庭木の手入れなどを行って下さいました。

2時間後見違えるほどキレイになりました。すっきりとした様子を見て、会員の皆さんは、自分の家の庭をキレイにした訳ではないのに、「すっきりして良かった」「きれいになると気持ちがいいね」と皆さんが笑顔で言って下さいました。

岩間ゆうゆうクラブでは、今年1月にボランティア活動についての勉強会を開きました。それをきっかけに「誰かの為に、何か出来るのではないか？」と考えて計画して下さいました。



予告

信州発ボランティア・地域活動フォーラム開催

日時：11月8日（土）9日（日）

会場：伊那市 国立信州高遠青少年自然の家

全県から集まった人に、上伊那の魅力や自分たちの活動を発信したり、大勢の方の意見を聴いたり交流を行います。現在実行委員会で詳細を話し合っている所です。どんな内容になるか楽しみにして下さい。

尚、上伊那ボランティア交流研究集会も併せて行います。

こんにちは!! ヘルパーです

いよいよ夏本番を迎え、子供達も夏休みを心待ちにしているところです。

熱中症対策はいかがですか？水分補給はもちろん、節電と言って暑さを我慢せず、扇風機やエアコンを入れて、暑さをしのいで下さい。

暑さが続くと、つい冷たい飲み物を取りすぎて、食事も減退気味となります。日頃から旬の野菜を取り入れ体調を整えましょう。

ヘルパー
ワンポイント
アドバイス



夏野菜の効果

今回は夏野菜の効果をまとめました。旬の野菜は栄養価も高く一番の夏バテ予防です。



- トマト**…赤色はリコピン色素で、抗酸化作用があり、老化防止やがん抑制とともに、血圧も安定にさせてくれるそうです
- ゴーヤ**…ビタミンCは、きゅうりの2倍、胃腸の鎮静や食欲増進効果があるようです。
- かぼちゃ**…ビタミンEは、老化防止や若返りのビタミンと呼ばれシミや、しわを出来にくくする働きがあり、肩こり、腰痛などの更年期特有の症状や、血行不良による冷え対策として効果的です。

元気です 石楠花苑デイサービス

☎ 86-6 0 6 7
携帯 080-6937-1962

おしらせ
八月十三日、石楠花苑
デイサービスはお休み
させていただきます。

午前中のレクリエーションが始まる前の時間を活用して七夕飾りの製作を行いました。切ったり貼ったり折り紙を折ったりちようちんやたくさんの飾り物を利用者様が上手に作ってくれました。短冊にはいろいろな願いが込められて書かれています。又昔の飾り付けの話やこころへんは七月でなく八月の旧に七夕を飾ったと言うお話もお聞きしました。



たなばた様
天の川



携帯 090-4153-8434

六月二十四日(火)、睦会(田切地区生きがいデイサービス)の皆さんと子育て支援センターのお母さんと未就学児童の可愛い子供さんとの交流会を成人大学センターで行いました。みんなで、折り紙を使って七夕飾りを作りました。若いお母さん方と可愛い子供さん達と和気あいあいと楽しい時間を過ごす事が出来ました。

生きがい
デイサービス

社協居宅介護支援
事業所だより

あっとほ〜む♡

No.49

石楠花苑内
☎86-6686

介護セミナー

今年度は「介護の不安を解消しよう」をテーマに、二回の講演を計画しています。六月十二日第一回目は、「福祉用具ってどんな物」と題して、飯田にあります、株式会社サン・アイの秦卓幸様に、お話をお聞きしました。福祉用具専門相談員で飯島地区を担当されています。いつもは、その方に必要と思われる用具を紹介してもらいますが、今回は色々な福祉用具を展示しお話を聞くことができました。不自由な体を助け自分の力で生活できる、大事な体の一部となる物である事を実感させられました。大きな介護ベッドや車イス、杖一本に至るまで介護保険の適応となればケアマネと相談員と一緒にご本人の自立に向けてレンタルして頂くことができます。その後も、点検や相談に定期的に訪問していただけます。家での介護が安心して負担も少なく過ごせるようになります。今回参加できなかった方も、毎月介護おしゃべり会を開催していますので、是非お気軽に足を運びお尋ね下さい。

今回のセミナーは、八月を予定しています。食事と嚥下についてです。皆様ののご出席お待ちしております。



地域自立支援事業所

こまくさ園

こまくさ通信

☎ 86-6 1 7 2
FAX 86-6 2 8 5

梅雨の頃、急な天候の変化にも負けず、こまくさ園の利用者の皆さんは毎日元気に作業を頑張っています。日頃からボランティアの皆様には大変にお世話になり心から感謝致します。こまくさ園六月のお楽しみ会は、駒ヶ根の「サンスポート」の方をお招きして、音楽に合わせた体操や座ったまま出来るゲーム等を一時間程行いました。十代から七十代まで利用者様の年齢層は厚いですが、指導者の方が皆と一緒に楽しみなから出来る内容を考えてくださったので、予定していた時間があっという間に過ぎたと感じるほどでした。加えて、丁度この日は養護学校の実習生の生徒さんが実習期間中でしたので一緒に体験して頂く機会となり、利用者様とも仲良く楽しむ様子が伺えました。そしてもう一つのお楽しみ、お昼に食べるお好み焼きを各班に分かれて作りしました。担当職員が具沢山で



栄養満点のお好み焼きの種を準備してくれたので火傷等に注意しながら、形・大きさ様々に焼いていきました。焼けていく美味しそうな匂いに誘われて、何処からか可愛い黒猫も食堂側に来ていました。運動の後自分たちで作った熱々のお好み焼きはとても美味しく、お腹一杯食べて皆さん大変満足そうでした。利用者皆さんと職員が仲良く協力しあってアットホームな雰囲気の中無事に終わることが出来ました。「美味しかった」「楽しかった」と利用者様が笑顔で言ってお下さりとても嬉しく思いました。利用者さんが和やかに過ごせ、元気に作業を頑張れるよう、これからも職員一同頑張っていきたいと思っております。

タオル寄付のお願い

こまくさ園では雑巾を作り販売しております。売り上げは利用者さんの工賃となります。お家に未使用で不要なタオルがありましたら、是非ご協力下さい。

第22回 飯島町ふれあい広場



チャリティーバザー品募集!

家で眠っている物が有りましたらご協力下さい

- 生活用品(食器・洗剤・タオルなど)
- 食料品(油・調味料・のり・乾物など長期保存可能な物)
- 野菜

***衣類は集めません**

9月7日(日) 飯島町文化館



昨年のおふれあい広場より

ステージ出演者募集!!

福祉有償運送 運転手募集!

社協では、障がい者、要介護者の方で歩行が困難で車イスを利用されている方を対象に、車いすが一台乗る福祉車両を使って福祉有償運送を行っています。この車の運転をしていただける方を募集しています。ご協力いただける六十代までの方で、男女は問いません。



福祉有償運送とは

国土交通大臣からの許可または登録する事によって、NPO等の団体が自家用車を利用して身体障がい者、要介護者の移送を行う事が出来る、「自家用有償旅客運送」の一つです。運転手は一種免許がなくとも指定の講習会を受講する事で運転できます。

この運転手の講習会が十一月二十九日(土)三十日(日)に塩尻市中南信運転免許センターで行われます。
詳細については社協(☎八六一五五一一)までお問い合わせください。
尚、受講料は社協が負担致します。

やまのまのりか塾 番外編

フォークソングを歌う会♪

七月四日(金) 飯島町地域福祉センター石楠花苑において、あの頃歌った懐かしいフォークソングをギターと電子ピアノの伴奏で歌う会を開催しました。集まったのは五十代〜六十代のおじさん、おばさん。「誰もいない海」「白い色は恋人の色」「赤ちようちゃん」「神田川」「心の旅」「秋桜」...

歌とともにあの頃を思い出して、昔話も出てきたり。時間も忘れて、楽しいひと時を過ごしました。またやりたいたいねと声が上がって、二回目も開催できそうです。ちよつと昔を懐かしんで、ホッとしたり、また明日がんばる!と思える時間を一緒に過ごしませんか?



相談

〈心配ごと相談〉

- ・八月十八日(月)
- ・九月十八日(木)
- 午前九時〜午前十一時三十分
- 石楠花苑相談室

介護 おしゃべり会

社協の居宅介護支援専門員(ケアマネジャー)が、お近くの会場におじゃまして



介護の相談にのっています。介護についての不安や心配ごと、思っていることを聞いてもらったり、話を聞くうちに楽になります。皆様のお越しをお待ちしています。お気軽にお出かけください。

- 八月七日(木) 田切公民館
- 九月八日(月) コスモス園
- 時間：午前九時三十分〜十二時

八月〜九月行事予定

◇給食サービス

- 八月十九日(火)
- 九月十七日(水)